

鮫川村立鮫川小学校 学校通信 令和7年7月 1日(火) No. 4

うちの子は、ゲームやYouTubeばかりで、全然勉強しないので困っています・・

いよいよ1学期も残すところ3週間となりました。1学期のまとめの時期となります。 さて、1学期にご協力いただいたメディア利用についてのアンケート結果や、保護者の方の声を 聞き、もう一度みんなで考えたいことが「メディアコントロール」についてです。

メディアコントロールの重要性は、周知のところかと思います。本校でも、**今年度の調査で、**毎 日5時間以上ゲーム等をしている児童が、5、1%も見られました。家に帰って、食事やお風呂の時間を差し引くと、ほとんどの時間、ゲームやYouTubeに没頭していることになります。そこまで ではなくとも、**2時間以上となると利用している人の半数以上**にのぼります。 「仕事で子ども達だけの時間が・・・」「取り上げると怒るので・・・」「言っても聞かないので・・・」様

々な事情はあると思いますし、楽しいことを我慢させるのは確かに大変ですが、そのままでいいの でしょうか?

最近問題としてあげられるSNSやオンラインゲーム等やり過ぎの問題事例

- ◆夜、寝床までタブレットや携帯、ゲーム機を持ち込むようになった。
- ◆「死ね」「殺す」「消えろ」など、普段使いのようにこうした言葉を 発することがある。※オンラインゲームでそうした言葉を使用している。
- ◆オンラインゲームで強くなったことを、自分が本当に強くなった ように錯覚した振る舞いをする。
- ◆LINEで仲間はずれをされたり、悪口を言われたりしたといった経験をする。
- ◆親のカードを使って、課金をしてしまう。※数十万単位になっている事案も。
- ◆知らない人に、会いに行ってしまう。※家出につながってしまうケースも。
- ◆朝、起きられずに不登校に陥ってしまう。

睡眠時間は、小学生では8時間~10時間は必要と言われます。子どもたちが行っているゲーム は、過激な表現のものが多くなっています。特にオンラインゲームは、見ず知らず(※大人も含ま れます)の人とつながることや、相手の時間に合わせる必要が出てくるため、自分の生活リズムを 崩してしまうことがあります。またSNSは、顔が見えないぶん罪悪感が薄く、軽率に悪口や仲間は ずれをしているケースが見られます。

学校でもメディア・リテラシーの授業や、メディア依存の危険性などについの学習も行っていま すが、実際に子どもたちが長時間使用しているのは、ご家庭に帰ってからです。

どうすれば、子ども達がうまくメディアと付き合うことができるか一緒に考えてみませんか?

[休み前にもう一度きまりを見直してみましょ

●使用時間を決める(※平日・休日の使用上限時間を決めて下さい)

今現在の使用状況によって、それぞれ設定する『使用の上限時間』は違うと思います が、きちんと上限を決めて使用させて下さい。所有者は親です!

●就寝時間を決める(布団に入る時間を決めて下さい)
睡眠が十分にとれていないと、日常生活に支障をきたします。特に学校にいる時間に 睡魔と戦っているような状態では困りますね。就寝時間をきちんと決めて、十分な睡眠 がとれるようにして下さい。また、機器を布団には持っていかせないことも大切です。

●携帯電話・タブレット等は、保護者がいつでも確認できるようにする 子どもがパスワード設定をして、親に見せないというケースもあるようですが、とて も危険です。子どもに端末を持たせる以上、その責任者は保護者の皆様です。いつでも 確認できる状態で管理をしましょう。

1日(火)避難訓練(土砂災害対応)2日(水)クラブ活動(上学年) 7月

4日(金)自由参観日

歯科指導(1年生) カラカ・ル絆スクール(全学年) フラカ・ル経スクール(全学年) フロ(月)水辺の生き物調査(2・3年生)

9日(水)全校集会

10日(木)防犯教室(不審者対応)

14日(月)愛校活動(全学年) 16日(水)田んぼの生き物調査(5年生)

18日(金)第1学期終業式 夏休み 7月19日(土)~8月24日(日)まで

7月4日(金)は、自由参観日です。 3時間目には「7ラガールきずなスクール」を実施します

今週金曜日は、自由参観日となっています。まもなく1学期も終わりとなります。 学校で子どもたちががんばっている様子をご覧いただければと思います。

また、今年度は、当日の3校時(10:20~11:05)に、いわきのハワイアンズより「フラガールきずなスクール」を実施いたします。実際のダンサーの方にお越しいただき、東日本大震災を経験していない子どもたち向けに、体験談や避難することの大切さなど「生き抜く力」をテーマに講演を行っていただきます。

フラ体験やフラショーなども予定されています。授業を参観いただくと共に、ふるってご参加ください。

難問に挑戦

前回の難問 正解者

5年 関根 崚 さん 5年 阿久津颯太 さん 5年 宗田凜乃音 さん

正解者は今回4名! チャレンジありがとう。

今回は「難問に挑戦」をお休みいたします。 2 学期に、また新たな形で子どもたちとのやりとりができればと考えています。